

上

昇

気

流



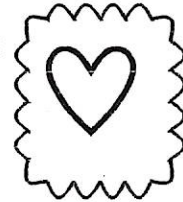
令和4年

3月22日(火)

【No. 32】

『アツい卒業式とは……』

本日は22日、2年生の生活も残すところ今日を入れてあと4日となりました。明日の校外学習、そして金曜日の修了式を終えると、短い春休みをはさんでいよいよ最高学年である3年生に進級します。本当に“いよいよ”という感じですね。みなさん、心構えはできているでしょうか…。でも、ちょっと待ってください!“最高学年”に上がるのは4月になってからですが、みなさんはもう今日から“最上級生”になっているのです。自覚していますか? 3年生は、金曜日にこの学校を卒業していきました。現在、ひばり中には、みなさんたち2年生と1年生しかいないのです…。



まずは報告があります。先週行われた「卒業式」、本当に素晴らしいものとなりました。厳かな雰囲気の中、立派な姿で巣立っていく3年生、それを万感の思いで見守る保護者の方々、とても暖かい雰囲気の中になりました。3年間の集大成であるこの日を、誇りと自信をもって臨んでいた3年生たちは光り輝いていました。ぜひ、みなさんにもあの姿を見てもらいたかったです…。

しかし、みなさんたち在校生も、その素晴らしい卒業式の舞台作りには裏方として大きく貢献してくれました。1年生も2年生も、お世話になった3年生のために、そしてその3年生が去っていったあとの来年度の新生活に向けて、自分が任された仕事を責任をもって行ってくれました。残念ながら、式の中では直接関わることはできませんでしたが、この素晴らしい卒業式を創り上げる大きな力になったと思います。ありがとう、みなさん!

ところで、先輩たちが創り上げた卒業式が、なぜこうも『アツい卒業式』になったのか、あなたにはその理由がわかりますか? 中学校生活最後の日をそのように迎えるには…、あえて一言で表現すると、“3年間の思い”と言えるでしょうか…。

今年の卒業生は、きっと卒業式に向けて一生懸命に準備をしてきたでしょう。起立・着席、礼、証書授与、門出の言葉…、どれもとても素晴らしかったです。きっと、たくさんの練習を積んできたはず。そして、当日も“素晴らしい式にしたい”という思いで、みんなで取り組んでいたはず。しかし、「準備」や「練習」や「当日の気持ち」だけで、あのような素晴らしい式にすることができるのでしょうか…。答えは“NO”だと思います。もちろん、準備や練習は大切です。欠くことはできませんが、それだけではキチンとした式にはなっても、『アツい卒業式』にはなりません。では何が必要なのか…、それが卒業生たちの“3年間の思い”なのでしょう。

卒業式の「門出の言葉」では、ひばり中に入学してからの3年間の思い出を、代表生徒がひと学年ごとにたどって語りました。式場ではその頃のことを思い浮かべて、涙をこらえながら聞いていた先輩たちもいました。本当に感動的な光景でした。仲間との3年間の思い出があるからこそ、いろいろな思いが交錯してあの雰囲気が醸し出されたのでしょう。仲間と一緒に笑ったこと、泣いたこと、喜んだこと、悲しんだこと、助け合ったこと、傷つけたこと、頑張ったこと、励まし合ったこと…、そんな経験があったからこそ、みんなであのような式が創り上げられたのではないのでしょうか。先輩たちは、仲間との素晴らしい3年間で過ごすことで、最後にあのような一日を迎えられたのです。まさにあの姿こそが、ずっとみなさんに問いかけてきた“ひばり中生”の姿なのです…。



さあ、いよいよ来年はみなさんの番ですね！1年後、どんな卒業式になるのでしょうか。合唱はできるのでしょうか、在校生は参列してくれるのでしょうか…。でも、どうであっても、先輩たちに負けないくらいの『アツイ卒業式』にしたいですね。そうするために大切なことは二つ、それは「今まで」と「これから」です。

まずは、「今まで」の2年間、みなさんは仲間と一緒に様々な経験をしてきましたね。いろいろな思い出もたくさん作ってきました。間違いなく、1年生に入学してきた当時より、学年の“信頼関係”は深まってきているはずです。もちろん失敗もありましたが、それを次に生かしていこうとしてきたのではないですか。

そして、もう一つは「これから」です。この仲間と過ごす残りの1年間、この日々をどうしていくか、ですね。4月からの新しいクラスで、新しい仲間たちとお互いに協力し合い高め合っていけるか、どれにも“中学校生活最後の”というフレーズがつく行事に向けて全力投球で臨んでいけるか、進路決定に向けて学習に本腰を入れて地道に努力をしていけるか、そして何よりも仲間を大切にし学年のみんなで励まし合って過ごしていけるか…、ここにかかっているのだと思います。つまり、一言にまとめると、この学年が本当の“ひばり中生”になれるかどうか、ということです。来年のみなさんの最後の一日が『アツイ卒業式』になるかどうかは、あなたとあなたの仲間たちにかかっているのです…。

さあ、明日は2年生を締めくくる大切な行事、校外学習『都内めぐり』があります。何度かの日程変更を重ねながら、ようやく実施にこぎ着けました。今回の『都内めぐり』は、「富士山校外学習」とは大きく目的や形式が違います。事前準備では、班会議で行動計画を細かく立て、それぞれの係が自分の役割を果たし、見学地や昼食場所の予約などを着実にやり、やっと本番が迎えられました。また、当日はいかに行動計画に沿って行動できるか、見学地ではどんなことを学べるか、そして困難が生じたときに班員が協力してどのように乗り越えられるかが大切です。まさに、この1年間のみなさん一人一人の、そして学年全体の成長ぶりが問われる行事なのです。ここまで頑張ってきてくれた実行委員を中心に、自分たちの手で『都内めぐり』で大成功を収められたら、この学年はまた一步、本当の“ひばり中生”に近づいていけるはずです。

明日は笑顔で出発して、笑顔で締めくくれる良い一日にしましょうね！

【保護者の皆様へ】

先日の保護者会では天候の悪い中、出席をしていただき誠にありがとうございました。短い時間ではございましたが、クラス懇談会で意見交換もさせていただき、貴重な機会となりました。お寄せいただきましたご意見やご感想は、学年教員のみんなで共有させていただきました。

さて、2年生の生活もあとわずかとなりましたが、本日は「球技大会」、明日は「校外学習」と子供たちにとって楽しみだった行事を、最後に行えることとなりました。特に、「校外学習」については、新型コロナウイルスの影響で日程が何度も変更となり、保護者の方々にはご心配をおかけしました。また、経費の徴収を別途行うこととなり、大変お手数をおかけしました。ご協力に感謝申し上げます。

東京都では、感染状況が少しずつ好転し、昨日にまん延防止等重点措置が解除されました。しかし、まだまだ油断はできない状況ですので、明日に備えて感染対策を十分行うように生徒たちに指導を行い、『都内めぐり』を実施させていただきます。ぜひ、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、右面の内容をご確認願います。

《校外学習最終確認事項》

(1) しおりの確認について

- * 当日の朝、健康チェックをお願いします
 - ⇒ お子さんを送り出す際に、しおりP. 20の「健康観察表」に確認印またはサインをお願いします
 - (㊤ 体調が優れない場合は、無理に参加させないようお願いします)
- * 帰宅後、お小遣いの実費の確認をお願いします
 - ⇒ しおりP. 17, 18 に当日かかった費用の「会計報告書」と「レシート添付欄」を確認して、P. 18の「実費合計」のところに確認印をお願いします

(2) 校外学習費用について

- * 当日にかかる必要経費を必ず持たせてください
 - ⇒ 金額は各自のしおりに記載されてある通りです
 - (㊤ 確認の保護者印をいただいております)
- * 徴収した実施費用の差額を返金します
 - ⇒ 当日の参加人数により金額が決定し、3月24日(木)に生徒に渡します
- * 実施費用の返金の領収書(受領封筒)の提出をお願いします
 - ⇒ 確認印を押して、3月25日(金)に生徒に持たせてください
 - (㊤ 忘れた場合はその日に再登校、または3月の春休み中に届させてください)

(3) 不参加者の対応について

- * 10:35までに「学習室23号」に登校します
 - ⇒ 体調が優れない場合は、無理して登校させないようお願いします
 - (㊤ 保護者の方が学校に欠席の連絡を入れてください)
- * 10:45~11:35まで課題(調べ学習)を組みます
 - ⇒ 〈持ち物〉筆記用具／タブレット／自習用の勉強道具・本(課題終了の場合用)
- * 終了後は下校し、15:00まで自宅学習を行います
 - ⇒ 給食はありません、昼食は自宅ですべてとらせてください

〔重要〕 参加予定者で、当日に急に欠席する場合は、[しおりP. 12]に記載されている通りに連絡をお願いします

🍷「大切な話じゃぞ、生徒のみんなも一緒に確認するでござる」